

2023 年7月 7 日

記者會、記者クラブ 各位

長良川漁業協同組合の活動を学ぶ授業を実施 新領域「どう生きるか」の授業を通じて中学生が長良川の現状や問題に迫る

岐阜大学教育学部附属小中学校では、本校独自の新領域「どう生きるか」の授業で、8年生の生徒が長良川漁業協同組合の活動について、下記のとおり学習します。

本校は、小学校と中学校を統合し、義務教育学校としてスタートして4年目となり、9学年935名の子供たちが、一つの学び舎で学んでいます。また、令和2年度より、文部科学省研究開発学校の指定を受け、新領域「どう生きるか」を創設して研究に取り組んでいます。

7月14日(金)には、長良川漁業協同組合の方を講師としてお招きし、長良川漁業協同組合の活動や長良川の現状や問題について講話をしていただきます。その後、生徒からの質疑応答、感想交流を実施します。

つきましては、当日の取材についてよろしくお取りはからい願います。

記

日時 令和5年7月14日(金)10:25～11:10

会場 岐阜大学教育学部附属小中学校 多目的ホール(南舎 2階)

対象 岐阜大学教育学部附属小中学校 8年生 生徒102名

以上

問い合わせ先

国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学教育学部附属小中学校
〒500-8482 岐阜市加納大手町 74 教頭 岸 貴彦
TEL: 058-271-3545 FAX: 058-271-1816
E-mail: fushochu@gifu-u.ac.jp